

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCR220A	TCR_インバウンド観光産業 I_A	
科目名（コード）	TCR220	TCR_インバウンド観光産業 I_A	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2年生
対象コース	CH2	単位数	2単位30
授業担当者	辻野啓一	時間数	
成績評価教員	長島洋介	講義期間	春期
実務者教員	はい	履修区分	
実務者教員特記欄	本授業は、実務経験者による授業科目である。		

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	観光庁がこれからの観光の主力に設定してるMICEについてActive Learnigの観点からまなぶ。
全体の内容と概要	実際MICEの I = incentive とE= Eventについて企画する。 実際のイベントとしてTBLのオープンキャンパスとその中心に据える交際交流学校行事について企画する。
授業時間外の学修	オープンキャンパスの当日に「異文化理解」についての発表会を行う
履修上の注意事項等	研究・発表は5, 6人によるグループで行う。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	オリエンテーション
2	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	MICEについて学ぶ
3	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	魅力的なオープンキャンパスを企画する。TBLが推進する「異文化理解」について研究し、オープンキャンパスの発表に繋げる。
4	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	魅力的なオープンキャンパスを企画する。TBLが推進する「異文化理解」について研究し、オープンキャンパスの発表に繋げる。
5	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	オープンキャンパスで何をするかの研究①
6	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	オープンキャンパスで何をするかの研究②
7	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	オープンキャンパスで主要ポイントになる自分たちの組織（TBL）と異文化理解の研究①を行う。
8	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	オープンキャンパスで主要ポイントになる自分たちの組織（TBL）と異文化理解の研究②を行う。
9	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	目玉企画の考案①
10	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	目玉企画の考案②
11	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	オープンキャンパスの最終磨き
12	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	異文化理解の発表⇒コンテスト
13	イベントやインセンティブの基本が学べ、企画ができるようになる	魅力的オープンキャンパスの発表⇒コンテスト
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	特にありません TBLのオープンキャンパスとその主要イベントとなる異文化理解についての発表会の研究、学習という二つのテーマを行う。従って「魅力的なオープンキャンパスとは何か」と「異文化理解」についての発表と盛り沢山である
参考文献・資料等	イベント&コンベンション概論（JTB総研） 外国人から日本についてよく聞かれる質問200（株式会社インプレス）
備考	イベント検定は11月1日から11月30日（予定） ・本教員は、イベント系企業にて、多くのイベント企画、営業や人事その他の業務を歴任した。その経験を活かして、企業コンサルタント、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。